

令和5年度事業実績

項目	番号	事業名	事業内容	最終予算額 (A)	決算額 (B)	差引 (B)-(A)	
農林水産業とそれらと関連した人々の営みの次世代への継承	<b>&lt;現行認定基準1&gt;</b> <b>食料及び生計の保障</b>						
	<b>方策1</b> <b>体験と食などの地域資源を活用した交流人口の拡大</b>						
	1	拡充	教育旅行等受入体制整備事業	・旅行会社とプログラム実施者を繋ぐ取扱事務局の設定と連絡フローの確立 ・農業遺産以外の要素(平和学習や宿泊など)を含めた1泊2日間のモデルコース設定 ・エージェント向け研修会・実踏会の実施	4,000,000	3,999,375	▲ 625
	2	継続	魅力発信・販路開拓支援事業	・「坐来大分」を活用した魅力発信(メニューフェア・ワークショップ) ・世界農業遺産特産品の販売促進イベントの開催(イオン九州)・福岡都市圏ホテル等での魅力発信	679,000	679,000	0
	3	継続	広域連携共同事業	・九州GIAHSフェアの開催(幹事県:熊本県) ・他認定地域広域連携共同事業参加	86,000	85,056	▲ 944
	4	継続	地域活力支援事業	・認定地域内の団体や企業等の世界農業遺産に関連する取組の支援 提案型地域活動支援(6件程度)・商品開発やウォーキングコース、観光周遊コースの開発支援等 農耕文化継承支援(2件程度)・伝統芸能等に必要な備品の購入・修繕、PR・保存に係る取組支援等 <b>(主な変更理由)事業実施実績による必要経費の減</b>	4,000,000	3,369,009	▲ 630,991
5	継続	認定市町村支援事業	・認定6市町村の実施するアクションプランに掲げる取組項目に合致する事業の支援	2,373,000	2,529,000	156,000	
世界農人業口遺産の産地ブランド等による活用域した元気のづくりや	<b>&lt;現行認定基準3&gt;</b> <b>地域の伝統的な知識システム</b>						
	<b>方策3</b> <b>地域や営みに対する自信と誇りの醸成及び保全活用のための調査研究</b>						
	6	継続	次世代継承教育事業	・認定地域内義務教育課程における探究的な学習の充実(ゲストティーチャー) ・認定地域内小学校向け教材本と参考図書の配布、作文コンクールの実施 ・乾しいたけ生産・PR体験学習のモデル実施(5年次カリキュラム) <b>(主な変更理由)生徒の移動にスクールバスを用いたことによる経費の減</b>	2,300,000	1,942,564	▲ 357,436
	7	継続	高校生聞き書き事業	・高校生「聞き書き」の実施(認定地域内8校及び認定地域外3校程度) ・作品集の作成 ・令和5年度参加生徒による発表会の実施 <b>(主な変更理由)講師旅費や会場費等について予定金額より実績が下回ったため</b>	6,000,000	5,287,836	▲ 712,164
	8	継続	大学連携魅力発信事業	・別府大学と連携して以下の事業を実施 認定地域内での農業体験や農業ボランティア活動の実施 広報活動 大学の特色を活かした活動	500,000	500,000	0
	9	継続	農林水産業システムを補完するための調査研究事業	・東半島・宇佐GIAHS専門家会議による農林水産業システムの保全・活用につながる調査研究の選定及び実施 ・令和4年度研究結果を踏まえた発展的な調査研究の実施	3,200,000	3,255,058	55,058
	10	新規	デジタルマーケティング推進事業	・SNSを活用した県内若年層向け情報発信の実施(期間中、閲覧状況や傾向の分析・対策をすることにより、効果の高い発信方法とする。)	3,300,000	3,272,800	▲ 27,200
11	継続	情報発信事業	・各種イベントや交通拠点等でのPR ・インフルエンサーを活用した情報発信	4,500,000	3,713,465	▲ 786,535	
10周年記念事業			・シンポジウム開催 ・記念誌製作	15,000,000	14,547,784	▲ 452,216	
ファンド事業費計				45,938,000	43,180,947	▲ 2,757,053	
推進費			・東アジア農業遺産学旅費 ・派遣職員に係る経費 ・事務局費(印刷、電話、消耗品等)	2,000,000	2,000,000	0	
負担金			・事務局職員派遣による人件費負担分	6,500,000	6,500,000	0	
予備費				30,000	0	▲ 30,000	
合計				54,468,000	51,680,947	▲ 2,787,053	

# 令和5年度収支決算

## 1 収入の部

(単位:円)

費目	最終予算額(A)	決算額(B)	差引(A)-(B)	備考
負担金	8,500,000	8,500,000	0	事務局職員派遣に係る人件費及び推進費負担分 大分県 1,000,000 円 豊後高田市 1,240,000 円 杵築市 1,520,000 円 宇佐市 2,226,000 円 国東市 1,713,000 円 姫島村 237,000 円 日出町 564,000 円
補助金	45,938,000	43,588,231	▲ 2,349,769	(公社)大分県農業農村振興公社からの助成金(ファンド運用益)+10周年記念事業費(ファンド事業費繰越分)
前年度繰越金	30,941	30,941	0	
雑収入	40,000	42,787	2,787	寄付金 32,716円、預金利息 71円、10周年ご祝儀 10,000円
計	54,508,941	52,161,959	▲ 2,346,982	

## 2 支出の部

(単位:円)

費目	最終予算額(A)	決算額(B)	差引(A)-(B)	備考
報償費	1,198,000	1,016,632	▲ 181,368	実績による精算
旅費	2,642,833	1,014,458	▲ 1,628,375	総会実施に係る出席者旅費の減、高校生聞き書き事業に係る取材旅費の減、特別授業ゲストティーチャーの旅費の減
需用費	10,087,823	7,965,534	▲ 2,122,289	PRグッズ作成需用費の減
食糧費	27,090	14,750	▲ 12,340	実績による精算
役務費	770,275	633,660	▲ 136,615	実績による精算
委託料	24,252,000	25,981,789	1,729,789	10周年記念に係る動画制作委託による増
使用料及び賃借料	2,474,979	2,655,653	180,674	高校生聞き書き事業に係る取材タクシー等公共交通機関の利用の増
備品購入費	0	0	0	
負担金	6,612,000	6,500,462	▲ 111,538	実績による精算
補助金	6,373,000	5,898,009	▲ 474,991	地域活力支援事業及び認定市町村支援事業の実績による減
予備費	30,000	0	▲ 30,000	
計	54,468,000	51,680,947	▲ 2,787,053	

収支差額=(収入)52,161,959円 - (支出)51,680,947円 = 481,012円(令和6年度へ繰越し)